



SABED DESIGN AWARD 2016

SABED 環境シミュレーション設計賞 2016
環境シミュレーションが導く
新しい建築のすがた
2016/08/28 Sun

主催：一般社団法人建築環境設計支援協会 SABED (<http://www.sabed.jp/>)

世界の建築がゼロエネ、ゼロエミッションを志向する中、環境設計技術のさらなる進化が大きな課題となっています。SABED は大学と企業の垣根を超えた教育カリキュラムの開発に取り組む活動の一環として今回、教育課程の設計における優れた環境シミュレーション活用について、優秀な事例を表彰することにしました。光や熱、空気の流れといった建築周囲のエネルギーをデザインに取り込むことで、建築と人間の新しい関係性を築くことができるのではないのでしょうか？日本・世界に広がる環境建築の突き詰めた可能性の提案を期待します。

SABED 環境シミュレーション設計賞 2016

環境シミュレーションが導く新たな建築のすがた

SABED 環境シミュレーション設計賞においては、環境建築設計における環境シミュレーション自体のレベルを評価するとともに、地域の気候を丁寧に読み解き、環境シミュレーションを駆使することで生み出された、今までにない新しい建築の形態・可能性が見いだされることを目的としています。併せて、環境設計・シミュレーションをサポートした学生を主な対象に、ベストサポーター賞を設けています。テーマや敷地は自分で設定してもよいですし、大学の設計課題に準じることも可能です。じっくり時間をかけてシミュレーションと向き合い、環境工学の原理をもとに新たな建築の可能性を見出した提案を期待します。

■主催

一般社団法人 建築環境設計支援協会 SABED

■協賛

株式会社 アドバンスドナレッジ研究所

■審査員（敬称略・五十音順）

- 倉淵隆（東京理科大学）
- 高口洋人（早稲田大学）
- 高瀬幸造（東京理科大学）
- 谷口景一郎（東京大学）
- 前真之（東京大学）
- 吉澤望（東京理科大学）

■建築種類 / テーマ

風 / 熱 / 光 / エネルギーなどの環境シミュレーションを活用し、建物内外の環境やエネルギーに配慮した建築の提案

建築種類は自由（説明パネルにて説明すること）

■応募資格

- ・ 大学学部 3~4 年、大学院生
- ・ 個人、グループいずれも可（いずれかを明記すること）

■評価項目

以下の項目を総合的に判断し評価を行う

- ・ 敷地の気候に関する分析や課題設定
- ・ 建築としての機能性・意匠性
- ・ 建築内部の居住者の快適性への配慮
- ・ 省エネルギー、自然エネルギーの活用
- ・ 周辺環境への配慮

■賞区分

- ・ 最優秀賞（1名）：賞金 10 万円
- ・ 優秀賞（3名）：賞金各 3 万円
- ・ 奨励賞（若干名）

※設計者本人と合わせて、指導・協力した教員・学生（以下、サポーター）がいる場合にはベストサポーター賞を合わせて授与する

■提出締め切り

2016 年 8 月 28 日（日）必着

■提出物

下記 2 点を提出すること（日本語もしくは英語による）

1) 設計パネル（自由だが、A1 サイズ・1~2 枚程度を想定）

・ 設計意図を表すパースや図面

・ 風 / 熱 / 光 / エネルギーのうち少なくとも 1 つについてのシミュレーション結果を載せること

2) 説明パネル（自由）

・ 設計パネルと縦横の方向を合わせること

・ 以下の内容を記載すること

- 課題の説明

- 設計者・サポーターの集合写真

- 主設計者その他のメンバー、サポーターの分担・協力を明記

- シミュレーションの精度や信頼性に関する考察

（CFD であれば境界条件 / 収束条件 / グリッド依存性テストなど）

- 模型写真（模型がある場合、任意）

- その他、補足コメントなど

■提出方法

SABED 事務局宛てに、メールタイトルに「環境シミュレーション設計賞応募」と明記の上、「設計パネル」と「説明パネル」をそれぞれ PDF 形式で提出のこと

宛先：

※1：PDF ファイルのサイズが合計 20MB を超える場合は

firestorage などの WEB ストレージサービスを利用すること

※2：メールには以下の項目をもしも記載すること

- 設計タイトル

- 設計者名・所属・学年

- サポーター名・所属・学年（サポーターがいる場合）

- 連絡の取れるメールアドレス

※3：メール文面にて、以下の注意事項を満たしていること、特に提出パネルの全内容が提出者または別の提供者の合意得ていることを

保証する旨を記述すること

■注意事項

・ 設計パネル / 説明パネルは印刷時に十分な解像度を有すること

・ 受賞作品の SABED イベントへの展示やホームページに掲載することを了解すること

・ 設計パネル / 説明パネルのいずれについても、全ての内容の著作権を応募する設計者・サポーターが有していること

・ 大学設計課題などの成果を応募する場合は、事前に指導教員に了承を得ること